

先端シーズフォーラム

「気候変動時代を生きる～植物と微生物の共生による農業先端技術～」を開催

先端的な研究・技術開発の状況をご紹介いただくフォーラムとして、今回は、植物の生育に重要な土壌とその中の微生物の関係と、微生物の働きに注目し、農業等への応用可能性をテーマに開催しました。このテーマは、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）や大阪・関西万博にもつながるものであり、講演後に76人の参加者の凡そ3分の1の方から40を超える質問や意見が講師に投げかけられ、終了予定時間を45分超過するとともに、会場の大阪イノベーションハブ様、科学技術振興機構様の取組みも紹介されるという、参加者には活気と刺激のある機会となり、フォーラム後の有志による交流会も盛況となりました。

2019年1月29日（火）13:30～17:15（交流会17:30～18:30）

場所：大阪イノベーションハブ

（大阪市北区大深町 グランフロント大阪ナレッジキャピタルタワーC棟7階）

主催：（公財）関西文化学術研究都市推進機構

共催：（公社）関西経済連合会、大阪イノベーションハブ、（国研）科学技術振興機構

後援：京大大学生態学研究センター、奈良先端科学技術大学院大学



開会挨拶：（公財）関西文化学術研究都市推進機構常務理事・事務局長 中川雅永

皆さま、こんにちは。ただいまご紹介いただきました

関西文化学術研究都市推進機構の常務理事の中川でございます。本日は、大変ご多用な中、沢山の方に来ていただきまして、特に本日は、東北、関東、あるいは中部圏、中国地方、九州からも遠路はるばる参加をいただき、ありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

また、平素はけいはんな学研都市や私も推進機構に、大変、御理解と御協力を賜り、この場をお借りして御礼を申し上げます。

さて、けいはんな学研都市は、一昨年に法律施行30周年を迎えましたが、東で筑波学園都市が17年ほど前に法律ができ、国の機関が東京23区から60キロほど離れた筑波に来ているということですが、けいはんな学研都市は、民間主導ということで、民間の力を活かす研究学園サイエンスシティとして発足しています。経済情勢が色々と動く中で、苦勞してきたところもありますが、昨今は非常に好調な状況で、企業様にお売りする土地が無くなってきたことや、情報発信も、明るい内容をいただいで数多く発信することで、東京方面からの評価もいただいでいるところです。

現在、研究所や企業にお勤めの方が、全部で9千人ほどおられますが、その3分の1は研究職の方です。学研都市全体では、144の研究施設や企業様の集積があり、最近ではサントリーさんのワールドリサーチセンターや日本電産さんの生産技術研究所や、三菱UFJ銀行さんの関西ビジネスセンター、現在建設中のものとしては、日本郵政さんが同様の施設を建設中です。ゆくゆくは各々、開設後は千人規模の従業員や研究職の方を抱えられるということで、学研都市は人も多くなり、非常に活発化してきています。今後も世界の先端的な研究シーズや技術をお持ちの企業や研究機関、行政や住民のみなさんの知恵や知識の融合が進み、未来への新たな価値を創造する、世界に貢献できるサイエンスシティとして発展するように、私どもとしても頑張ってお手伝いしていきたいと思っています。

そうした取組みの一つとして、学术界や企業の専門家をお招きし、様々な分野の先端的な研究成果をお聞きすることで、名前も「先端シーズフォーラム」というものを年に数回、開催しております。

本日のテーマは、「気候変動時代を生きる～植物と微生物の共生による農業先端技術～」と、手前味噌ながら非常に興味をわくテーマの設定とネーミングとしています。是非、本日は十分にお話を聞いていただき、質問もしていただければと思います。

気候変動については、様々な意見がありますが、その影響は、人の生活に限らず、食料を含めて、植物の生育への影響について懸念されることです。国連で採択されたSDGsにおいても、「気候変動に具体的な対策を」として目標に掲げられています。また、昨年11月の明るい話題ですが、2025年の大阪・関西万国博覧会が大阪で開催されることが決まりました。このテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」ということで、まさに今回ご紹介いただくご研究の内容は、SDGsにも大阪・関西万博にもつながる、将来を見通したご研究ではないかと思っております。

本日は、非常にお忙しい中、京都大学の東樹先生、奈良先端大学の晝間先生、そしてシャープライフサイエンスの綱澤先生と、3人の専門家にお越しいただいています。本当にお忙しい中、ありがとうございます。

それぞれの専門の一端をお聞かせいただけるとのことですので、私も非常に楽しみにしております。

また、ご講演後のディスカッションでは、限られた時間ですが、できるだけ会場からの質問にお答えいただくとともに、各先生方とのご意見の交換を通じて、会場の参加者の皆さまにとって、示唆に富む、貴重な時間となればと願っております。本日もご参加の皆さまが、このフォーラムにご参加され、皆さまの仕事において、何か新たな取組みのヒントを得る機会となることを念じております。

また、事前にお申込みの方には、17:00頃から、この会場の隣室を会場に、ささやかですが「交流会」を開催します。今回のフォーラムを通じて、新たな“ご縁”が繋がって、将来的に新産業創出につながるような機会となりましたら、主催者として幸いです。

最後になりますが、今回のフォーラムが、今後の関西をはじめ、全国、そして世界の発展に向けた契機の一つになること、また、皆さまのご健勝とますますのご発展を願ひまして、私のご挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願ひいたします。

